



守屋てるひこ便り Vol.3

編集発行：守屋てるひこ事務所

小田原市荻窪 317-1 イセトヨビル 2階

電話 43-9918 FAX43-9917

3月21日をもって緊急事態宣言が解除されました。1月には本市でも多くの感染者が確認されたため、高度医療機関に認定された市立病院ではコロナ病床を増床し、重症患者を受け入れるなどの対応を図ってまいりました。また、市内医療機関との連携により、感染力のなくなった患者の転院など、地域全体での取り組みがなされました。この間、様々な制約の中、感染拡大防止に取り組んで頂いた医療従事者、市民、事業者の努力の甲斐あって、感染者数は減少し、病床にも一定程度の余裕が生まれてきました。改めて、ご協力頂いた皆様に心から感謝申し上げます。しかし、コロナが収束した訳ではなく、時短営業及び休業のご協力を頂いている事業者もごぞいます。引き続き感染防止対策を徹底して頂きたくお願いいたします。

(3月22日付)

【活動報告ダイジェスト】(3月19日～4月15日)

小泉進次郎環境大臣とオンライン

(3月19日付)

小泉進次郎環境大臣による「国・地方脱炭素実現会議における地域脱炭素ロードマップ策定に係るヒアリング」にオンラインで参加しました。今回は7人の市長・町長が招かれ、京都市や北九州市など環境政策の先進自治体ばかりなので、とても勉強になりました。

本市からはこれまでの取り組みと今後の展望や課題について意見を述べました。



デジタル化に関する意見交換会

(4月11日付)



10日・11日、市内5箇所でデジタル化に関する意見交換会を開催いたしました。当初は2月を予定しておりましたが、度重なる緊急事態宣言の延長により、この時期の開催となりました。この意見交換会でデジタル化への期待や不安など様々な意見を伺いました。個人情報保護の問題やスマートフォンを持たない人への配慮などについては、しっかりと対応してまいります。また、もっと具体的な施策をスピード感を持って進めてほしいとのご意見も頂きました。今回は初めての意見交換会でしたので、今後も様々な機会を通じて、市民意見を反映しながら施策を進めてまいります。

若手農業者との意見交換

(3月22日付)

若手農業者と意見交換。この日は天気も良く、皆さん仕事をしたかったと思いますが、時間を割いて頂いたことに感謝いたします。

お話を伺っていて、皆さん経営者だなと思いました。質の高い農産物を育てることはもちろんですが、加工、流通、販売、人材育成などに関して、自ら考え行動している姿に頼もしくなりました。この方々が格好しい

農業、儲かる農業を実践してくだされば、その後ろ姿を見て次の世代が付いていくのだろうと期待いたします。



人事異動の内示

(3月24日付)

令和3年4月1日付け人事異動の内示を行いました。部長、副部長については、私が直接内示し、短い時間ではありますが、新たな人事に込めた思いも伝えました。私も県庁職員時代に何回も人事異動を経験しましたが、まさに悲喜交々です。やり残した仕事への悔いや、新たな仕事への期待など、人それぞれだと思いますが、良い新年度のスタートを切ってもらいたいと思います。今回の異動で女性理事や幹部職員への女性登用も増やすことができました。

